

令和2（2020）年7月28日

武蔵野中央病院の診療再開にあたって

小金井市新型コロナウイルス等対策本部長 西岡 真一郎

小金井市域における精神保健及び医療福祉の重責を担っていただいている武蔵野中央病院（東町）が診療再開に向けた方針を公表されたことは、私にとっても、それを必要とする多くの市民の方々にとっても大変朗報であります。

これまで、新型コロナウイルス感染症患者の発生に際し、感染拡大防止のために多大なる御支援、御指導をいただきました都多摩府中保健所、東京都福祉保健局、厚生労働省クラスター対策班等、多くの関係機関の皆様のご尽力のおかげで診療が再開できることに對し、地域を代表して、心から御礼と感謝を申し上げます。

8月7日以降、順次再開される予定の診療につきましては、牧野英一郎院長をはじめとするスタッフの皆様の強い使命感と長年の経験による患者さんへのケア、この間に施された十分に徹底された感染防止対策が今後も図られることとなります。

発生の時期が、緊急事態宣言が終了した直後の5月下旬であったこともあり、御心配をされた市民の方々も多くいらしたことと思いますが、同時に、小金井市医師会、市内福祉団体、市民の方々からのご支援、支援申出や頑張っている病院スタッフへの応援の声も多く聞かれたところです。

3階の閉鎖病棟以外の発生がなかったこと、6月23日以降これまで1か月以上新たな患者の発生がないことは、この間の病院関係者の徹底した感染防止対策のおかげであると、その並々ならぬ御苦勞に心から敬意を表します。

東京都において、現在、再び多くの感染者数が日々報告されている中、気を緩めることができないことは、この難局を乗り越えられた武蔵野中央病院の皆様にとっても、緊張が続くものと思います。引き続き、地域医療を守るためにご尽力くださいますようお願いいたします。

深刻な感染拡大の防止へ向けて、小金井市も与えられた役割を果たしてまいります。市民や事業者の皆様におかれましても、さらなるご理解とご協力を心からお願い申し上げます。